

しびる

一般社団法人日本建設業連合会 関西支部

- 巻頭対談 / 近畿の未来
コロナ禍を生き抜く、スペシャルメッセージ
暗雲吹き飛ばす「笑い」で
社会や職場をよみがえらせよう！
森下 伸也氏 × 佐々木 嘉仁氏 1
- 偉人たちの歴史街道
保津川・高瀬川の開削に従事
角倉了以の偉業 11
- しびる Walker
忍びの双壁は今、忍者観光でつながる
～伊賀・甲賀～ 15
- レポート・最前線
ダム建設の新たな未来を拓く
安威川ダム建設工事 5
- ランドマーク
枚方市のまちの魅力を高める
文化・芸術の発信拠点 19
- 未来へのとびら
(土木男子)「形として残るもの」を造る **吉川 大樹さん**
(建築女子)モノづくりの魅力 **久保 有沙さん** 9
- トピックス / 歴史のある風景 21



歴史のある風景

夢洲に沈む夕陽に、
 大阪・関西万博への想いを馳せて
 朝潮橋パーキング

阪神高速16号大阪港線(上り線)にある「朝潮橋パーキングエリア」。

船のデッキをイメージした小さな円形のPAは夕景、夜景の名所として人気が高い。

西側には安治川の河口が広がり、正面には天保山大橋、

左岸には日本一の低山として知られる標高4・53mの天保山、

その奥にはかつて日本一の高さを誇った大観覧車の姿も垣間見える。

コンテナ貨物船積み下ろし用のガントリークレーンが数多く設置されている岸壁が夢洲。

今はまだ影も形も見られないが、

2025年にはここを舞台に大阪で2度目の万博開催が決まっている。

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、

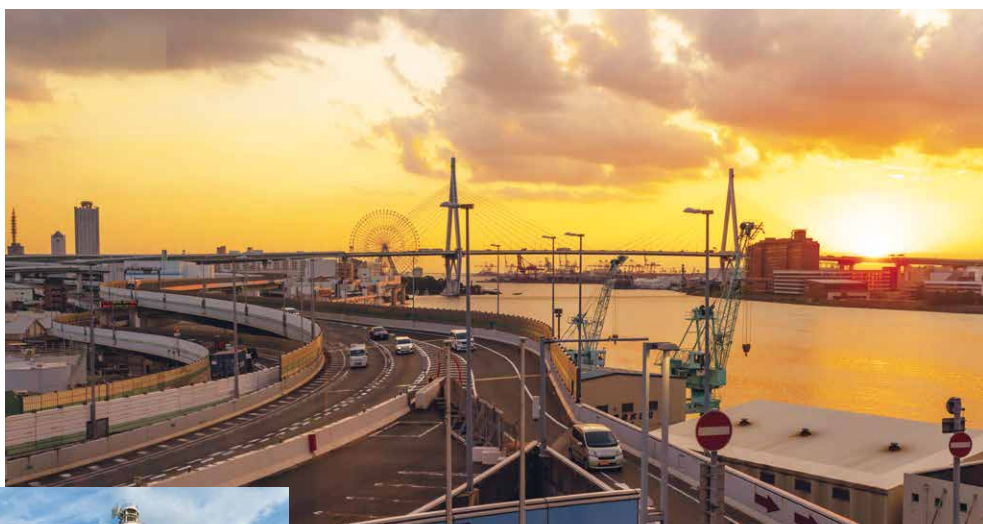
人類と健康のあり方を問う大阪・関西万博は

現在私たちが直面するコロナ禍を乗り越えて新たな時代への挑戦となることだろう。

5年後には関西経済の総力を結集したビッグイベントの舞台として

世界の人々が集まる夢洲エリア。

55年ぶりの万博は、私たちの未来にどんな夢を運んでくれるのだろうか。



阪神高速
 朝潮橋PAより展望



- ① コスモタワー(大阪府咲洲庁舎) 256m
- ② 天保山 大観覧車 112.5m
- ③ 日本一低い山 天保山 4.53m
- ④ 2025年万博開催地 夢洲
- ⑤ 天保山大橋(阪神高速5号湾岸線)